

| | | | |
|-------|---|-----|---|
| 対象クラス | 第2学年 ビジネス科 事務会計コース 選択者 | 単位数 | 4 |
| 使用教科書 | 財務会計 I (実教出版) | | |
| 使用副教材 | 完全段階式標準検定簿記問題集1級会計(東京法令) 全商簿記実務検定模擬試験問題集1級会計(実教) | | |

「財務会計 I」とはこんな科目です。

企業会計の役割や制度及び財務諸表の作成に関する知識と技術を習得することができます。また、財務諸表の意味や役割について理解することができるとともに、財務諸表から得られる情報を活用する能力と技術を身に付けることができます。

科目の到達目標(目標とする検定等)

- ・財務諸表を理解し、活用できること。資格取得は全商簿記検定1級会計合格を目指します。

| 評価の観点 | 割合 | 評価規準・評価内容 | 評価の場面・方法等 |
|---------------|----|--|--|
| 知識・技能(技術) | 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容について基本的な知識が習得できたか。また、意義や役割が理解できているか。 ・仕訳や帳簿記入、財務諸表の作成ができるか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・宿題 問題集 ノート ・小テスト ・プリントの提出 ・単元テスト ・定期考査 ・検定の成績 |
| 思考・判断・表現 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容について自ら思考を深め、適切に判断し、創意工夫ができるか。また、学習内容の意義や役割について説明できるか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・宿題 問題集 ノート ・小テスト プrintの提出 ・単元テスト ・定期考査 検定の成績 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・企業会計に関する法規と基準を適切に適用する力の向上を目指して自ら簿記について学ぶ態度および組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、記帳・決算など適正な取引の記録と財務諸表の作成に責任をもって取り組む態度が身に付いている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 宿題 問題集 ・ノート プrintの提出 ・小テスト 単元テスト ・定期考査 検定試験 |

学習計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

| | 単元名 | 学習内容 | 学習活動のねらい |
|------|---------------|--|--|
| 前期中間 | 1 企業と会計 | <ul style="list-style-type: none"> ・会計の意味・目的 ・設立・開業・株式発行 ・企業会計制度・企業法規 ・貸借対照表とその役割・区分・様式 ・意味分類・分類・評価 ・当座資産・棚卸資産・その他の流動資産 ・有形固定資産 ・無形固定資産投資その他の資産 | <ul style="list-style-type: none"> ・会計に必要性について理解します。 ・設立・開業・増資の記帳方法を理解します。 ・個人企業と株式会社の税金の違いを理解します。 ・貸借対照表の作成の意義について理解します。 ・資産の意味、分類・評価について理解します。 ・当座資産を理解します。 ・棚卸資産、その他の流動資産を理解します。 ・有形固定資産・無形固定資産・投資その他の資産を理解します。 |
| | 2 企業会計制度と会計法規 | | |
| | 3 貸借対照表のあらまし | | |
| | 4 資産の意味・分類・評価 | | |
| | 5 流動資産(PART1) | | |
| | 6 流動資産(PART2) | | |
| | 7 固定資産(PART1) | | |
| | 8 固定資産(PART2) | | |
| | 9 固定資産(PART3) | | |
| | 【前期中間考査】 | | |
| 前期末 | 10 負債の意味と分類 | <ul style="list-style-type: none"> ・負債の意味と分類 ・流動負債の意味・引当金の意味・役員賞与引当金・保証債務 ・固定負債の意味・社債・長期借入金・退職給付引当金・偶発債務 ・純資産の意味・分類 ・株式会社の資本金・資本金の増加減少 ・利益剰余金の意味・利益準備金・任意積入金・繰越利益剰余金 | <ul style="list-style-type: none"> ・負債の意味・分類について理解します。 ・流動資産を理解します。 ・固定負債を理解します。 ・純資産を理解します。 ・増資、減資を理解します。 ・資本剰余金・利益剰余金を理解します。 ・自己株式・新株予約権について理解します。 |
| | 11 流動負債 | | |
| | 12 固定負債 | | |
| | 13 純資産の意味と分類 | | |
| | 14 資本金 | | |
| | 15 資本剰余金 | | |
| | 16 利益剰余金 | | |
| | 17 自己株式 | | |
| | 18 新株予約権 | | |

| | | | |
|------|--|--|---|
| | 19 貸借対照表の作成 【前期中間考査】 | <ul style="list-style-type: none"> 自己株式の意味・取得・処分・償却 自己株式の意味・取得・処分・消却 新株予約権の意味・発行・行使 棚卸法と誘導法・作成に関する原則・作成例 | <ul style="list-style-type: none"> 貸借対照表を作成できるようにします。 |
| 後期中間 | 20 損益計算書のあらまし 21 損益計算書の意味と基準 22 売上高 23 売上原価・販売費および一般管理費 24 営業外収益・営業外費用 25 特別利益・特別損失 26 損益計算書の作成 27 その他の財務諸表 28 役務収益・役務原価 【後期中間考査】 | <ul style="list-style-type: none"> 損益計算書とその役割・区分・様式 損益計算書の意味・損益計算の基準 売上高・工事収益 売上原価・販売費および一般管理費 営業外収益・営業外費用・経常利益・損失 特別利益・特別損失・当期純利益 損益計算書に関する原則・注記・作成例 株式資本等変動計算書 役務収益・役務原価 外貨建取引の意味・為替レートによる計算・外貨建の買掛金・売掛金・前払金・前受金・決算の処理・為替差損益の表示・為替予約 | <ul style="list-style-type: none"> 損益計算書の役割・区分・様式を理解します。 損益計算書の意味、基準を理解します。 販売基準、回収基準、工事進行基準を理解します。 売上原価・販売費および一般管理費を理解します。 営業収益・費用を理解します。 特別利益・損失を理解します。 損益計算書を作成できるようにします。 株主資本変動計算書を作成できるようにします。 |
| 学年末 | 29 外貨建取引 30 税効果会計 31 財務諸表ディスクロージャー 32 財務諸表分析 33 連結財務諸表のあらまし 34 連結財務諸表の作成 【全商簿記検定試験】 【学年末考査】 | <ul style="list-style-type: none"> 税効果会計の意味・貸倒引当金、減価償却、その他有価証券に関する税効果会計・繰延税金資産と繰延税金負債の表示 企業と利害関係者・ディスクロージャー 財務諸表分析の意味、方法・関係比率法、構成比率法による分析・趨勢法実数法による分析 企業グループと連結財務諸表・親会社と子会社・連結財務諸表の重要性、特徴 連結決算日の手続き・開始仕訳・当期分の連結修正消去仕訳・連結精算表の作成 | <ul style="list-style-type: none"> 外貨建取引による計算、処理を理解します。 税効果会計の意味・貸倒引当金、減価償却に関する税効果会計・繰延税金資産と繰延税金負債の表示を理解します。 ディスクロージャーを理解します。 財務諸表を分析できるようにします。 親会社と子会社との関係、連結財務諸表を理解します。 連結精算表を作成できるようにします。 |